

# 豊岡地区 地域振興計画書

みんなで築こう豊岡の郷



平成27年3月

豊岡地区自治運営協議会

## 目 次

まえがき	1
第1章 豊岡地域の概要	2
1. 豊岡地区の現状	2
2. 豊岡地区の行政区別人口	3
3. 豊岡地区の文化財及び史跡等	3
第2章 豊岡地域における課題及び問題点	4
第3章 豊岡地域の将来像	5
第4章 地域づくりの基本方針と活動計画	5～6
第5章 地域づくりの推進と今後の課題	7
第6章 地域振興計画の実現に向けて	7
アンケート調査集計結果の概要	8～11
地域振興計画書策定委員会名簿	12

まえがき

地方分権一括法の施行に伴い、黒木町は、平成22年2月1日八女市に編入合併、その後、新八女市は、平成23年3月に10年後の平成32年を目標年次とした「第4次八女市総合計画」を策定しました。

その中で小学校区や歴史的に深い結びつきのある地区を単位とした町づくり団体の育成・強化が進められており、行政との協働の視点に立った、地域コミュニティ活動を効果的に推進する仕組みづくりが求められております。

また、平成26年度になって、国では地方の独自性を活かすべく「地方創生」を提唱し、住民と行政の協働による地域づくりが進められることをより鮮明に打ち出しました。

これまでも特色ある地域づくりが各地で行われてきましたが、今後は、行政で対応できないところは住民参加のもと、快適な生活環境づくりを考えていくことが必要であります。

また、豊岡地域も他地域と同様、少子化、高齢化、若者の流出は確実に進行しており、安心して暮らせる住環境にも色々な問題、課題等が生じております。

このような現状を踏まえ、当協議会でも「八女市と協働によるまちづくり」を推進するため、「豊岡地区振興計画」を策定することにしました。

今回、アンケート調査に基づき集約作業を進め、住民各位の意見を少しでも反映できるよう、振興計画の策定にあたっては、地域が抱える課題、普段は気付かない地域資源の活用方法等、その解決策とともに活性化を模索する形で本計画を作成しました。

これまでは、地区民体育祭、グラウンドゴルフ大会等、住民の交流主体の活動が中心でしたが、豊岡地域の「宝」を活かす方策を見出し、豊岡地区住民の方がより良い環境のもと生活できるよう、改善していくことが求められます。

今後は、地域の抱える課題を解決するため、本計画に検討を加え、誰もが安心して暮らせる豊かな郷づくりができるよう、皆様のご協力を得て事業展開ができることを願っております。

平成27年3月

豊岡地区自治運営協議会

会長 田島 照 隆

## 第1章 豊岡地域の概要

### 1. 豊岡地区の現状

豊岡地域は、八女市黒木町の西部に位置し、国道442号が東西に貫通しており、その南岸を矢部川が流れ8行政区により形成されております。

当地域は、豊岡の字が示すとおり豊かな農地が台地状をなしており、果樹、ハウス栽培等を中心とした農業生産が行われております。

特に巨峰生産の発祥地であり、全国的に名声を得ており、柿、いちご、なす、花き等とともに豊岡の基幹的農産物となっています。

また、中原台地には、灌漑用水として築造された花宗溜池もあり、ブラックバス釣り大会、ワカサギ釣り等、憩いの場として多くの人に親しまれています。

地域の中心部に位置する元豊岡小学校跡は、八女市民運動場として、更に矢部川沿いの元豊岡中学校跡は、統合による黒木西小学校として利用され、教育と体育関係の中心施設をなしております。

豊岡地域は、以前から、グラウンドゴルフが盛んで、八女市民運動場や田本公園では、老若男女を問わずゲームを楽しんであり、住民同士のふれあいとともに健康づくりに大きく寄与しております。

更に、文化財、史跡も豊富で、いにしへの悲恋物語を伝える築地観音は今でも訪れる人が絶えません。

このような中で地域としての最大の課題は、住民の長年の願いでもある上下水道や国道のバイパス整備等が挙げられますが、地域浮揚の事業としての早期実現が望まれます。

今回、この振興計画を策定するにあたり、このように多種多様の地域資源が現存する豊岡地区を見直す機会になればと期待するものであります。

## 2. 豊岡地区の行政区別人口

平成27年2月28日現在

行政区	世帯数(戸)	人口(人)	1世帯当(人)	人口割合(%)	備 考
上北本分	213	668	3.1	27.2	こよみ15人含む
下本分	84	250	3.0	10.2	
本分中央	60	206	3.4	8.4	
南本分	133	375	2.8	15.3	
中原	61	253	4.1	10.3	
犬山	36	156	2.8	6.4	八媛苑57人含む
田本	104	318	3.1	13.0	
湯辺田	67	226	3.4	9.2	
計	758	2,452	3.1	100.0	
*市統計資料による					養護老人ホーム等

## 3. 豊岡地区の文化財及び史跡等

名 称	所 在 地	説 明
木造築地観音像	南本分	有形民俗資料(仏像)市指定
六地藏の塔身	南本分	〃(石造物)市指定
御境川筋水刳等図	日向神ダム下～犬山	絵画、紙本墨書 市指定 *刳(はね)
釜屋神社の樟	湯辺田	天然記念物(植物)市指定
ステゴドン臼歯化石	中原	中原炭鉱跡
仁田原大将生誕の地	上北本分	筑後地方唯一の陸軍大将
〃 腹ぬくめの石	上北本分	本分天満宮境内
仁田原大将、松浦中将記念碑	田本	田本公園内
坂本格顕彰記念碑	上北本分	現在の中国撫順市の実業協会会長として活躍
石橋忍月生誕の地	湯辺田	文芸評論家 生家は学びの館に復元
石橋忍月記念碑(句碑)	上北本分	豊岡コミュニティセンター駐車場
田本天満宮「現人神」岩	田本	田本天満宮境内
内の城花宗用水隧道	田本	田本公園下

## 第2章 豊岡地域における課題及び問題点

豊岡地区の課題及び問題点等を、住民アンケートの結果に基づき項目別にまとめてみました。

### 1. 生活環境の向上、基盤整備に関するもの

- ・道路整備 国道の整備を中心に、市道、農道の改良、舗装事業の推進  
国道バイパスの早期実現と九州自動車道への直結を視野に入れた整備促進、歩道設置、道路標識等の増設
- ・上下水道の整備 豊岡地区の井戸水は飲料水に適さないところが多いため上水道の整備とともに下水道整備(合併浄化槽整備含む)が急務  
浄水器設置補助、井戸ボーリング費用助成
- ・防犯対策 防犯灯の設置
- ・災害対策 危険個所の把握と災害時の避難場所の確保、ガードレールの設置
- ・耕作放棄地対策 耕作放棄地の解消のため、規模拡大農業者への農地の集約化、耕作希望者の掘り起こしの推進
- ・公園整備 子供の遊び場、老人の交流の場づくり
- ・用水路整備 農業用水路の護岸改修整備

### 2. 住民の定住促進

- ・働く場所がない、人口減少に歯止めがかからない状況から、企業誘致による雇用対策をとる意見が多かったが、用地の確保等が難しいことから道路整備による通勤手段を確保し定住化を推進
- ・インターネット、携帯電話等の通信網の整備
- ・商店や病院が遠いので乗合バスの有効活用
- ・リーダーの育成
- ・空き家対策 空き家情報の活用、居住希望者への譲渡
- ・高齢化、若年層の減少に伴い困難になりつつある河川清掃、道路愛護等の共同作業の推進
- ・豊かな自然を残すための活動(分別収集による資源のリサイクル推進)

### 3. 社会福祉及び文化の充実

- ・高齢者の健康対策と憩いの場づくり
- ・高齢者の買い物、通院等の交通手段の確保、乗合タクシーの充実
- ・在宅高齢者(独居老人含む)及び弱者家庭(母子、父子家庭、障害者等)の掌握と訪問支援
- ・歴史文化の継承と保存
- ・郷土の歴史調査と資料編纂
- ・福祉施設の充実
- ・地域コミュニティセンターの有効活用
- ・グラウンドゴルフ大会等の住民参加のイベントの開催

### 第3章 豊岡地域の将来像

#### みんなで築こう豊岡の郷

「とよおか」の地名が示すとおり豊かな自然と人情味にあふれた優しさは、大きな地域資源であります。

私達の先輩が残してくれたこの豊かな資源を、後世に残していくためには、住民一人ひとりがお互いを尊重し合い、協力し、支えあっていくことが明るい将来につながるものと信じます。

今後、当地域がこれまでより、更に飛躍するよう願いを込めて豊岡の将来像を皆様とともに考えていきましょう。

### 第4章 地域づくりの基本方針と活動計画

地域づくりの基本方針と、これに基づく具体的な取り組みは下記に示す通りで、今後、これに基づき活動することになりますが、具体的な取り組みについては、年度ごとに策定する活動方針に盛り込むこととなります。

表中の「役割分担欄」「実施開始時期欄」の用語の意味

\*役割分担の欄 「住民」に○は地域住民が主体的に取り組む。

「住民」「行政」の両方に○が付いている場合は、住民が調査し行政へ「要望」する。

「協働」の取り組みの意味を含む。

\*実施開始時期の欄 「短期」は、すぐに取り組む。

「中期」は、近い将来取り組む。

「長期」は、じっくり時間をかけて取り組む。

#### 【1】生活環境の向上、基盤整備による安心、安全な地域づくり

基本方針	活動内容（取り組み）	役割分担		実施開始時期		
		住民	行政	短期	中期	長期
道路整備	国道バイパス整備	○	○	○		
	国道の歩道及び道路標識等の整備	○	○		○	
	市道、農道等の改良促進	○	○	○		
上下水道の整備	上水道整備	○	○	○		
	下水道の整備	○	○	○		
防犯対策	防犯灯の設置	○	○	○		
	防犯パトロール実施（子供110番）	○	○	○		

基本方針	活動内容（取り組み）	役割分担		実施開始時期		
		住民	行政	短期	中期	長期
災害対策	危険個所の把握と避難場所の確保	○	○	○		
	ガードレール（フェンス）の設置	○	○	○		
	崖地支障木等の除去	○	○	○		
耕作放棄地対策	耕作放棄地の解消	○	○		○	
	農地の集約、耕作希望者への斡旋		○			○
公園整備	子供の遊び場、老人憩いの場づくり	○	○	○		
用水路整備	農業用水確保のための護岸改修	○	○	○		
	小災害個所の復旧	○	○	○		

## 【2】住民の定住促進による活気に満ちた地域づくり

基本方針	活動内容（取り組み）	役割分担		実施開始時期		
		住民	行政	短期	中期	長期
いきいきとした地域づくり	働く場所の確保		○	○		
	人口減少の対策	○	○	○		
	近隣市町の企業誘致による雇用増	○	○	○		
	インターネット等の通信網の整備	○	○	○		
	地域リーダーの育成	○	○	○		
	空き家対策	○	○	○		
	道路、水路清掃等の共同活動対策	○	○	○		
	有効資源のリサイクル推進	○	○	○		

## 【3】社会福祉及び文化の充実による心安らぐ地域づくり

基本方針	活動内容（取り組み）	役割分担		実施開始時期		
		住民	行政	短期	中期	長期
老若男女を問わず全ての住民が安心して暮らせる地域づくり	高齢者の健康対策と憩いの場づくり	○	○	○		
	コミュニティバスの充実	○	○	○		
	在宅高齢者及び弱者家庭の訪問支援	○	○	○		
	歴史文化の継承と保存	○	○	○		
	郷土の歴史調査と資料編纂	○	○	○		
	福祉施設の充実	○	○	○		
	コミュニティセンターの有効活用	○		○		
	住民参加のイベント	○		○		

## 第5章 地域づくりの推進と今後の課題

地域振興計画は、地域住民のアンケート調査を基に作成したのですが、地域に活力が生じるよう、住民への周知と理解協力が必要です。

「継続は力なり」地域づくりを推進するためには、できるところから、行政との協働でひとつずつでも成し遂げていく取り組みが必要と思われます。

協議会が振興計画に沿った事業活動を展開していくためには、組織の充実とともに地域づくりのための体制が求められます。

今後、各行政区、自治公民館、その他各種の団体と連携して事業推進にあたるのがひいては、地域活力の源になると考えます。

## 第6章 地域振興計画の実現に向けて

アンケートにより集約された貴重な意見を基に策定した地域振興計画を具現化していくには、前述の通り住民主体の地域づくりと行政との協働の地域づくりが求められますので、住民相互の連携、行政との連携を図りながら岐路に立つ地域再生を模索していこうではありませんか。

この計画書には、基本方針と活動内容（取り組み）を掲げているのみで、細部にわたる活動内容は示しておりません。

今後、各種事業を展開するには、組織を立ち上げ、検討調整を重ね、事業の予算獲得、要望の時期等協議していくことが必要と思われます。

地域創生元年を機に「みんなで築こう豊岡の郷」の実現に向け、努力する所存であります。

# 豊岡地区振興計画アンケート調査結果 平成26年12月

## 1. 配布及び回収概要

### ①配布方法

アンケートの配布は各行政区長（班長）を通じて、全ての世帯にお願いしました。

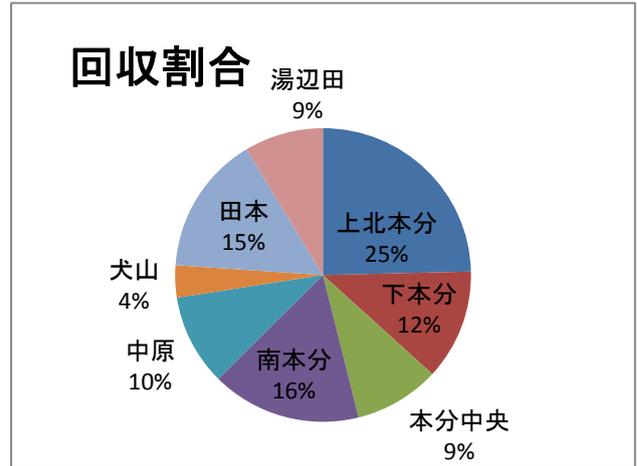
### ②回収方法

アンケートの回収は班長さんが平成27年1月10日を期限として回収していただきました。

### ③回収状況

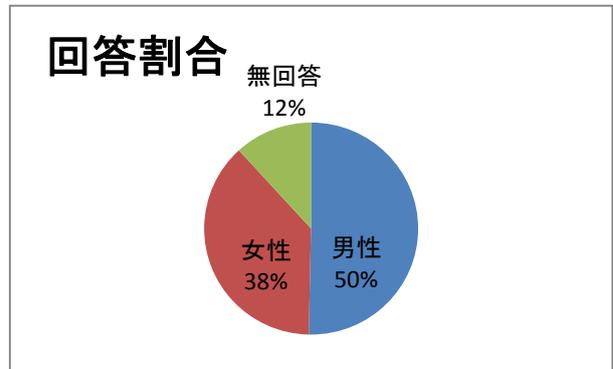
#### 【行政区別】

行政区名	配布数	回収数	回収率
上北本分	213	140	65.7%
下本分	84	69	82.1%
本分中央	60	53	88.3%
南本分	133	93	69.9%
中原	61	57	93.4%
犬山	36	20	55.6%
田本	104	87	83.7%
湯辺田	67	49	73.1%
合計	758	568	74.9%



#### 【性別】

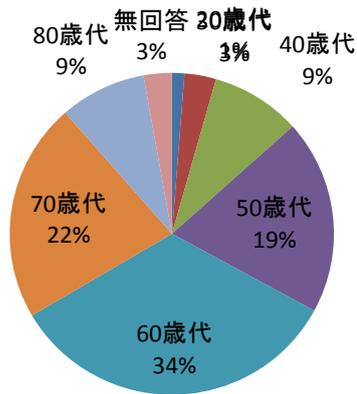
項目	回答数	割合
男性	286	50.3%
女性	215	37.9%
無回答	67	11.8%
合計	568	100.0%



#### 【年齢別】

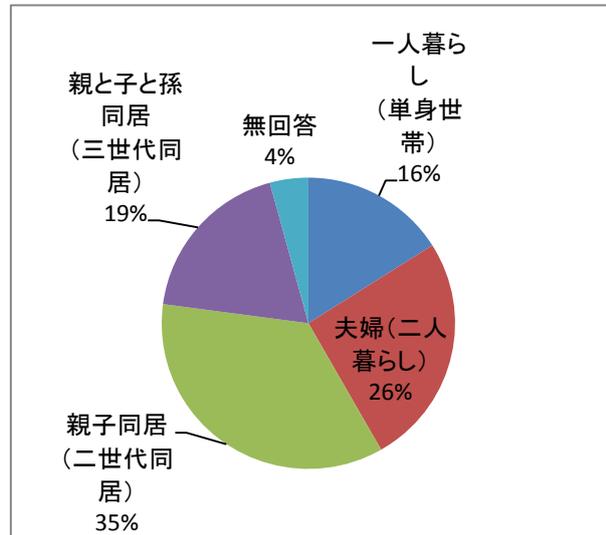
行政区名	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	無回答	合計
上北本分	0	6	12	27	49	32	12	2	140
下本分	1	2	2	10	24	18	12	0	69
本分中央	3	3	4	8	12	15	7	1	53
南本分	0	1	11	24	25	25	6	1	93
中原	1	2	8	11	20	9	3	3	57
犬山	0	0	4	3	6	5	1	1	20
田本	1	2	5	22	35	13	7	2	87
湯辺田	1	2	5	6	20	8	1	6	49
合計	7	18	51	111	191	125	49	16	568

## 年齢別



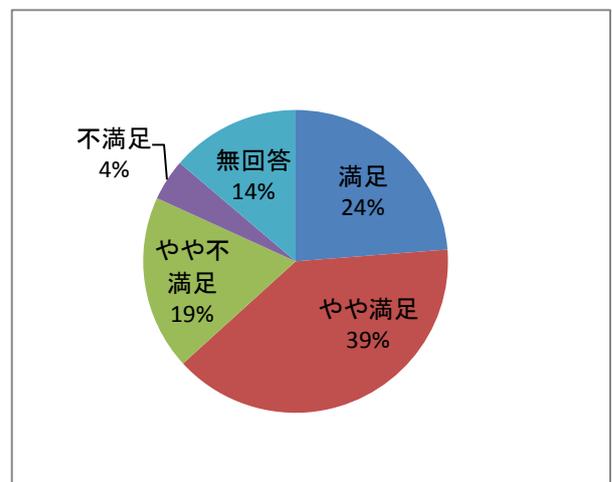
## 【家族構成】

項目	世帯	割合
一人暮らし (単身世帯)	91	16.0%
夫婦 (二人暮らし)	146	25.7%
親子同居 (二世帯同居)	201	35.4%
親と子と孫同居 (三世帯同居)	106	18.7%
無回答	24	4.2%
合計	568	100.0%



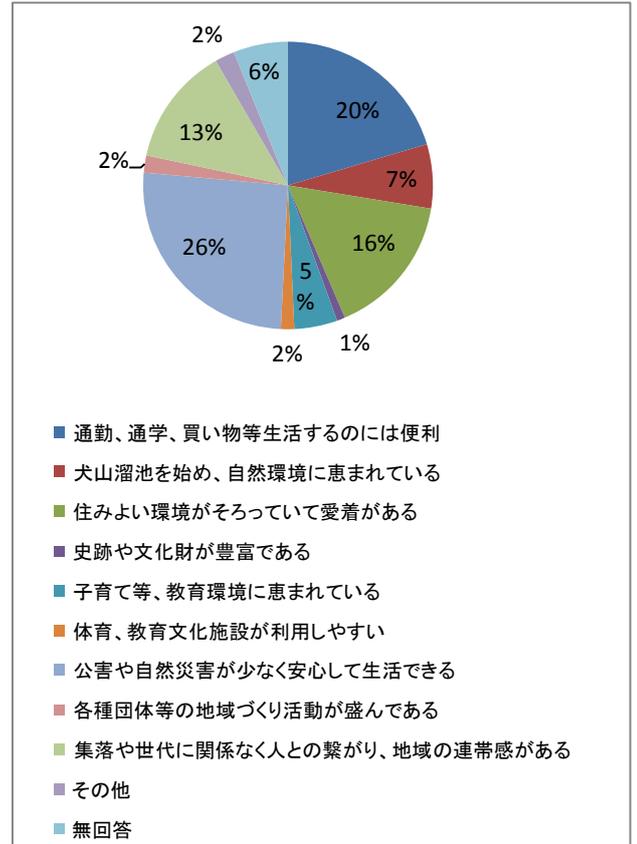
○あなたのお住まいの行政区での暮らしや周りの環境に満足していますか。

項目	回答数	割合
満足	135	23.8%
やや満足	224	39.4%
やや不満足	106	18.7%
不満足	25	4.4%
無回答	78	13.7%
合計	568	100.0%



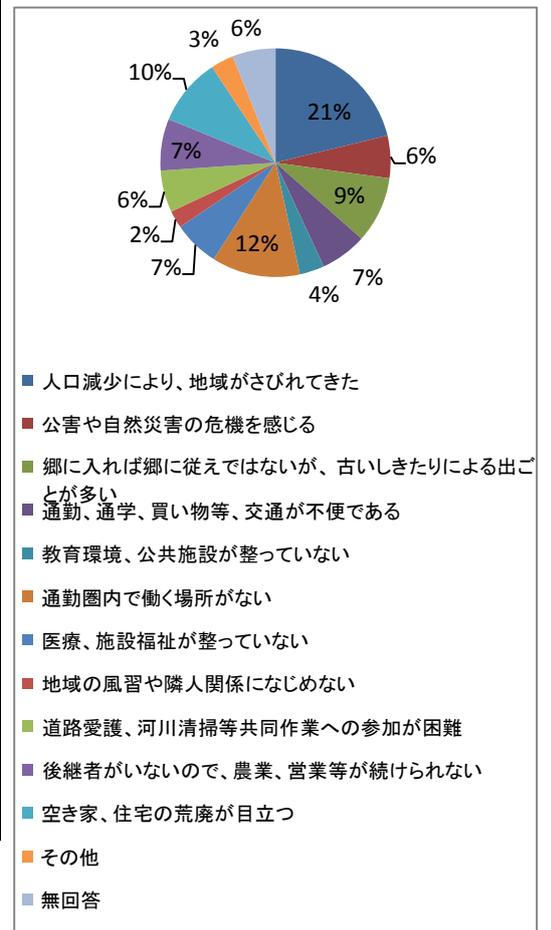
○あなたにとって豊岡の良さは何ですか。

項目	回答数	割合
通勤、通学、買い物等生活するには便利	260	20.4%
犬山溜池を始め、自然環境に恵まれている	92	7.2%
住みよい環境がそろっていて愛着がある	204	16.0%
史跡や文化財が豊富である	12	0.9%
子育て等、教育環境に恵まれている	61	4.8%
体育、教育文化施設が利用しやすい	19	1.5%
公害や自然災害が少なく安心して生活できる	327	25.6%
各種団体等の地域づくり活動が盛んである	25	2.0%
集落や世代に関係なく人との繋がり、地域の連帯感がある	170	13.3%
その他	28	2.2%
無回答	78	6.1%
合計	1,276	100.0%



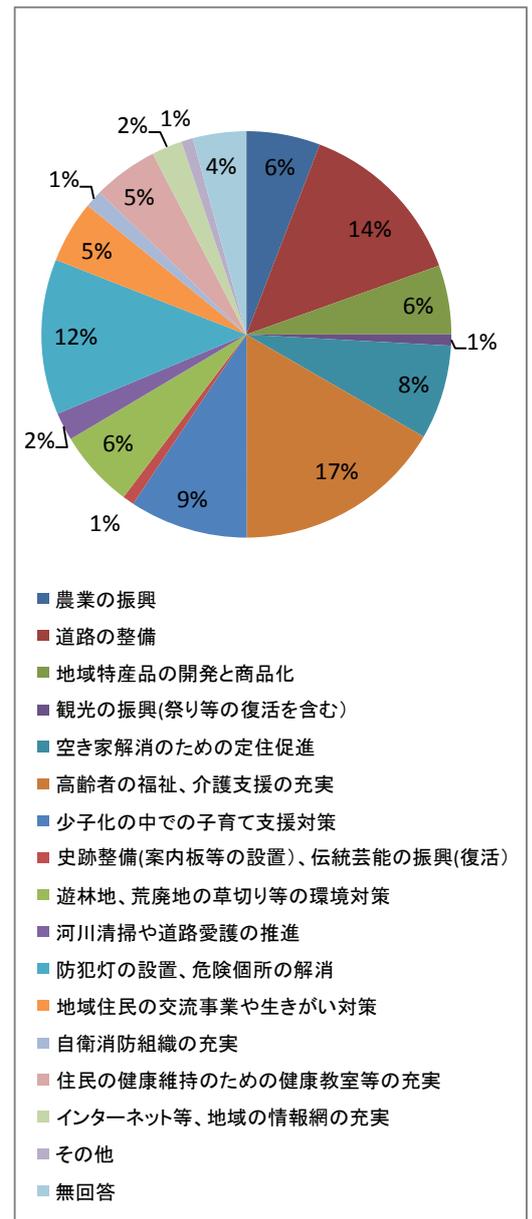
○あなたの暮らしの中で、日頃、不安に思うことや、困っていることは何ですか。

項目	回答数	割合
人口減少により、地域がさびれてきた	284	21.2%
公害や自然災害の危機を感じる	80	6.0%
郷に入れば郷に従えではないが、古いしきたりによる出ごことが多い	126	9.4%
通勤、通学、買い物等、交通が不便である	87	6.5%
教育環境、公共施設が整っていない	47	3.5%
通勤圏内で働く場所がない	166	12.4%
医療、施設福祉が整っていない	87	6.5%
地域の風習や隣人関係になじめない	33	2.5%
道路愛護、河川清掃等共同作業への参加が困難	79	5.9%
後継者がいないので、農業、営業等が続けられない	98	7.3%
空き家、住宅の荒廃が目立つ	128	9.6%
その他	43	3.2%
無回答	81	6.0%
合計	1,339	100.0%



○豊岡地区の将来に向け、取り組んでいくことが望ましいと思うことは、何ですか。

項目	回答数	割合
農業の振興	84	5.8%
道路の整備	197	13.7%
地域特産品の開発と商品化	79	5.5%
観光の振興(祭り等の復活を含む)	13	0.9%
空き家解消のための定住促進	108	7.5%
高齢者の福祉、介護支援の充実	239	16.6%
少子化の中での子育て支援対策	135	9.4%
史跡整備(案内板等の設置)、伝統芸能の振興(復活)	13	0.9%
遊林地、荒廃地の草切り等の環境対策	89	6.2%
河川清掃や道路愛護の推進	32	2.2%
防犯灯の設置、危険個所の解消	178	12.4%
地域住民の交流事業や生きがい対策	71	4.9%
自衛消防組織の充実	20	1.4%
住民の健康維持のための健康教室等の充実	74	5.1%
インターネット等、地域の情報網の充実	35	2.4%
その他	13	0.9%
無回答	61	4.2%
合計	1,441	100.0%



○将来（10年後）豊岡地域がどのような姿であってほしいとお考えですか

項目	回答数	割合
便利で快適な生活環境	341	32.9%
環境重視の自然に恵まれた社会	162	15.7%
農業を筆頭に活力に満ちた社会	114	11.0%
連帯感と思いやりに満ちた社会	226	21.8%
一人ひとりの個性や能力が活かされる社会	76	7.3%
教育、文化の充実した社会	53	5.1%
その他	11	1.1%
無回答	52	5.0%
合計	1,035	100.0%

